

○養徳院〔仏心大弘禪師実伝宗真和尚塔所、初は祇園の地にあり、後世当山に移す、徳禅院の南にあり。養徳院殿贈従一位左大臣源満詮、称_ス後小川殿_ト、応永廿五年正月十四日薨（五十一歳）足利義詮の男義満と同母の弟なり、母は八幡善法院通清法印の女なり〕

客殿中間 芦 雁 小栗宗丹筆

礼間 墨画山水 周文筆

檀那間 薄彩色琴碁書画 同 筆

衣鉢間 墨画山水 小栗宗丹筆